



1 学期終業式 校長式辞

「SDGs～世界を変えるための17の目標～」

1 学期 73 日間が、無事終了します。1 学期を振り返って、どうだったでしょうか？

1 年生は、中学校生活にも慣れ、時間やルールを守った生活ができました。授業にも積極的な姿勢で感心しています。各学級のリーダー中心に様々な活動が展開され、これからの活躍が楽しみです。

2 年生は、壮行会、生徒会演説会と立て続けに学校全体を動かす行事を成功させました。部活動、生徒会などで、学校のリーダーが3年生から2年生に移行しつつあるこの時期を、しっかりと乗り切っていると感心しています。

3 年生は、最上級生として、学習や運動にすばらしい力を発揮してくれました。昨年度に比べ、授業への集中力は格段により、1 人 1 人の自覚がうかがえます。また、目立つことばかりではなく、ふと気づいたことに迷うことなく手をさしのべたり、手伝ったりする姿があり、話を聞かたび感心しています。下級生のよき手本として、これからもがんばってください。

さて、明日からは夏休みです。部活動や宿題、家の手伝いや地域への参加など、やるべきこともいっぱいあるでしょうが、夏休みだからこぞできることを考え、大切にしてほしいと願っています。

今日は、そのヒントとなるといいなと思い、お話をします。

まず、この写真を見てください。PPAP のヒットで人気の出たピコ太郎です。この写真は、昨年外務省の要請を受け、SDGs の替え歌と踊りを国連本部で披露したときの写真です。テレビ等で話題になったので、覚えている人もいるかもしれません。最近では、この SDGs を取り入れ、そのことを宣言・PR している企業や自治体も出てきました。

「SDGs」については、昨年一昨年話したので、2・3 年生は思い出しながら聴いてください。「SDGs」って何でしたっけ？

本校の学校教育目標は、「志をもち、たくましく生き抜く生徒の育成」ですね。そして、大切なキーワードは「志」です。

「志」とは何かという話を、前回の朝礼でして、2 つの視点を紹介しました。

一つ目は、「生き方、信条」。わかりやすく言うと、常に心掛けている（たい）こと、大切にしている（たい）ことです。例えば、「誰にもやさしく」「いつも笑顔」「じっくり一歩一歩」などです。

二つ目は、「目標」。これはわかりますね。ただ、短期的なものや長期的なものがあると思います。短期的な目標の例としては、「夏の大会で優勝する」、「〇〇高校に合格」などです。長期的な目標、つまり将来目指す姿としては、「将来は、弁護士になる」、「将来は、人を笑顔にする仕事をしたい」などです。

そして、今日三つ目として紹介するのが、「つくりたい未来・社会」。「こんな未来にしたい」「こんな社会をつくりたい」といった未来像、社会像です。例えば、「戦争のない世界」「差別のない社会」「自然豊かな地球」「みんなが健康な社会」「世界とつながることができる社会」などです。現在大河ドラマでやっている「西郷どん」の主人公 西郷隆盛も、「幕末の志士」と呼ばれた 1 人です。「志士」の「志」は、「自分がこうなりたい」ではなく、「社会をこうしたい」といった思い、未来像・社会像を意味しているのです。

本校では、「志」に重点をおいた教育を推進するために、ESD という教育を推進しています。これは「Education for Sustainable Development」の略で、「持続可能な社会の担い手を育てる教育」と訳されます。

「持続可能な社会」って何かというと、よりよい社会という意味です。それを具体的な目標としたものが「SDGs (エスディー・ジーズ)」。「Sustainable Development Goals (持続可能な社会の具体的な目標)」です。SDGs は、2015 年 9 月に国連で採択されたものですが、その決定プロセスは大変ユニークです。3 年かけて世界中で政府・国連・市民社会・企業・研究者・女性・若者など様々な立場の人たちが協議を重ね、1000 万人もの人々がオンライン調査を通じて声を届けるといった過程を経て、最終的にニューヨーク国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において、150 を超える加盟国首脳参加のもと、採択されたのです。

SDGs は、2030 年を一つの区切りとして、世界をよりよく変えるための 17 の目標を立てています。どれも大きな目標で、「自分にできることなんかない」って思いがちですが、そんなことはありません。本校の「志」の考えこそが大切だと私は思っています。「生き方・信条」として、日々こころがける。「目標」として、一歩一歩前進する。その積み重ねや多くの人とのつながりによって、「つくりたい未来・社会」が実現されていくのです。

大きく世界に目を向けること、普段と違った視点でものごとを考えたり、とらえたりすることなどは、夏休みだからこぞで



SDGs 17 の目標

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも 経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑫ つくる責任 つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさを守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリシップで目標を達成しよう

きることの一つなのではないでしょうか？

大きな目標ですが、小さくとも一歩ずつ進んでいくことで達成できるのです。

その小さな一歩の励みとするため、本日全校生徒に、このESDパスポートを配付します。ボランティア活動等を記録するための手帳です。詳しくは、パスポートに書いてありますので、読んでぜひ何かを初めて見てください。

SDGsの目標達成期日の2030年は13年後。君たちは、26～28歳くらいでしょう。つまり、君たちが中心となって活躍している未来社会です。目標が達成されている社会がいいですか。そうでない社会がいいですか。

～磐周中学校体育大会 スナップショット その2～



～夏休みを前に～

73日間の1学期が終わります。保護者の皆様には今学期のPTA活動をはじめ、本校の教育活動に多大なる御理解と御協力をいただきました。ありがとうございました。

さて、いよいよ38日間の夏季休業が始まります。期間中、生徒たちには家庭の一員として、自主的・自立的（自律的）な生活ができるよう、学期末の学活や学年集会で担任の思いを伝えたところです。豊かな体験や様々なかわりがもてる、そんな休暇となることを期待しています。無事故・無違反で楽しい充実した休業になりますよう、保護者の皆様の御支援をよろしくお願いいたします。